設立20周年記念
Second-Life
皆様とともに20年
JASSのこれまで、いま、これから
(社)日本セカンドライフ協会

JASS 新たなステージへ

1. JASSの設立と事業の展開

我が国は昭和から平成の初めにかけて世界でも例を見ない高度成長期を経て、安定成長期のただ中に置かれていました。この社会経済の成長を支えてきた人々が、今後のシニアライフを充実して過して頂ける受け皿として平成2年に発足したのが当協会の前身、日本退職者福祉協議会（JASS）であります。

当時この問題に対する極めて真剣な共感が200社近くの企業の関心を呼び、各企業が会員組織に加盟して頂くと同時に、派遣して頂いた熱心で有能な運営委員に組織運営の中核を担って頂くことにより、そのユニークな「手作り企画」のイベントで多くの参加者をお招きすることができました。関東、関西、そして中部の規模で毎年7万人前後の参加者が集う事業の形態は、全国でも他に類を見ませんでした。

2. 環境の変化と困難な諸問題の克服

平成3年日本経済のバブルの崩壊が始まり以降、我が国はいわゆる平成不況期に突入することとなります。これによりJASSの会員企業にも経済環境の厳しい波が押し寄せてきました。それにもかかわらずJASSの活動に対する社会的意義については会員企業に十分ご理解頂き、ご支援を頂いてまいりましたことには感謝の外はありません。

一方、全国的に進む「高齢化」はJASSにとっても避けられぬ問題であり、高齢化する参加者への対応、比較的若い世代（団塊世代等）への対応等時代の動きに沿った新たな企画、運営の工夫が強く求められてきました。さらには、イベント作りについても市中の競争条件の厳しさが増し絶えざる創意、工夫が新たに求められるようになってきています。

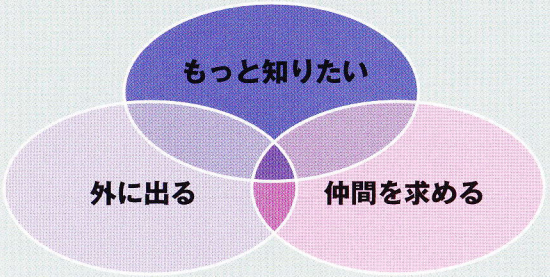
3. JASSの今後の取り組み

JASSは20年前の創業期、その後平成不況期下で多くの金融機関倒産の余波を受けた大きな運営上の試練に耐え、これを見事にくぐり抜けてまいりました。そして、今新しくしかも困難なステージに踏み込もうとしております。しかしながらJASSの基本的使命は今後とも従来と変わることはありません。

数年前物故されたJASS元運営委員として活躍された山本和夫さんが書かれた「セカンドライフ論」の中で『私は生甲斐を作る大きな要素の中に‘好奇心’と‘感動’があると思う』と言われているのが印象的です。

我々は今後のJASSの運営の中で第一に‘好奇心’（もっと知りたい）は若さを失わない最大の要素だと思います。次に健康のために‘外に出る’ことの認識が大切です。厚生労働省の昨年の統計では60歳代後半から70歳代にかけて「引きこもり」のウエイトが増加しつつあることを指摘しております。

最後に‘仲間を求める’。得難い仲間から人生の幸せを感じるステージを持つことが幸福のひとつであると思います。今までこれだけ多くの人々に喜んで頂いたJASSの活動の内容を更に工夫し努力を重ねて、皆でJASSの行事に参加し、人生を楽しもう！と感じて頂くよう、関係スタッフ一同皆さんのご協力を得て、渾身の努力を重ねて行きたいと考えます。

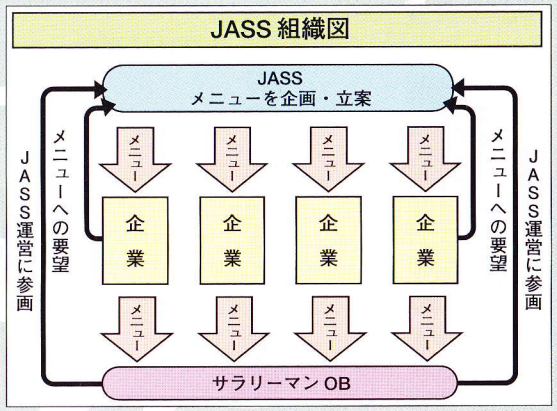


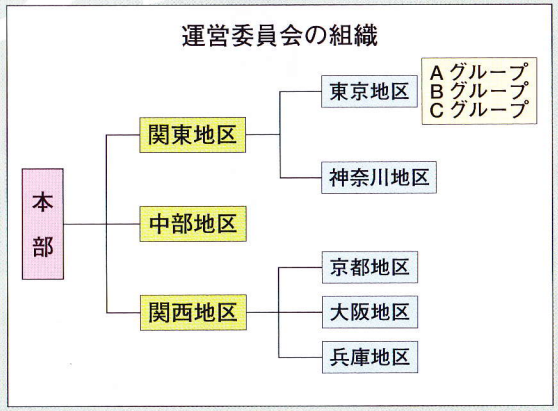
（専務理事・事務局長　小池　孜）

JASS事業のなりたち

●日本セカンドライフ協会(前身・日本退職者福祉協議会)は企業・団体等の定年退職者、いわゆるサラリーマンOBの生きがいづくりのための各種活動に対する支援、相談および調査研究等を行うことにより、OBたちの社会参加の促進をはかり、明るく活力ある長寿社会の実現に寄与することを目的として設立されました。

●設立の経緯は、産業労働研究所を中心に経営者団体、労働組合等が加わり、昭和63年、27の企業・団体の福祉担当者が集まり、定年退職者に対する福祉事業の研究会が開かれました。協議を重ねた結果、平成2年4月に、日本退職者福祉協議会(JAPAN ASSOCIATION OF SENIOR SERVICE)として発足、イニシャルをとって通称「JASS」がスタートしたわけです。





●組織の基盤を確かなものとし、全国展開をはかり、公益サービスに資するため、厚生省より社団法人の認可を受けて、平成4年2月、社団法人日本セカンドライフ協会(JAPAN ASSOCIATION OF SECOND-LIFE SERVICE)と名称を改め、現在に至っています。

JASSネット創刊号

平成6年に刊行した
手づくりセカンドライフの
事例集「いま、輝いて」

JASS語録 (平成2年4月)

人が何かに一生懸命打ち込む姿は美しく、尊くさえあります。その何かを見つけておられる方もこれからの方も、共に夢を持ってすばらしい第二の人生を築き、明るい明日へ向かおうではありませんか。

松崎芳伸初代理事長

JASSのあゆみ20年

第１期（平成2～6年度）

（平成）

2.4 日本退職者福祉協議会（JASS）発足（平田冨太郎会長・松崎芳伸理事長）
4 東京本部事務所開設（渋谷区）
4 東京地区運営委員会発足
4 「JASSネット」創刊（季刊）
9 大阪事務所開設（和田博事務局長）
9 大阪地区運営委員会発足

3.4 京都地区運営委員会発足
4 中部事務所開設（毛利廣昭事務局長）
イベント会場併設
11 中部地区運営委員会発足

4.4 社団法人日本セカンドライフ協会（JASS）発足（阿部清本部事務局長）
6 発会記念式典開催
11 神奈川地区運営委員会発足

5.3 大屋俊郎本部事務局長就任
3 「JASSネット」月刊に変更
4 兵庫地区運営委員会発足
8 エンジョイスト養成講座開始

6.4 都道府県の高齢者福祉事業を支援
4 老人クラブとの共同事業を開始
4 東京本部事務所移転（世田谷区）
4 （財）長寿社会開発センターと共同事業を開始

第２期（平成7～16年度）

（平成）

7.1 阪神淡路大震災で大阪事務所被災
3 「手作りセカンドライフ事例集」発行
4 関西・路地美彦事務局長就任
4 関西・復興プロジェクト関連のボランティアイベントを実施
4 中部・名古屋市老連との共同事業開始
6 亀井正夫会長就任

8.6 大野悦郎本部事務局長就任

9.4 「JASSネット」季刊に変更

10.4 関西・柿本龍雄事務局長就任
6 小川泰一理事長就任

12.4 設立10周年を迎える

13.4 中部イベント会場移転
4 収支改善委員会発足
11 活性化委員会発足

14.4 関西・村林治夫事務局長就任
6 伊藤武典本部事務局長就任

15.4 執行役員会発足
6 ホームページ新設
6 サークル世話人会議開催
11 臨時総会開催、高原慶一朗会長就任

16.6 助川秀和理事長就任
9 「JASS会員だより」創刊
9 PCA会計システム導入

第３期（平成17～22年度）

（平成）

17.6 立石信雄会長就任
10 関西・今井勲事務局長就任

18.6 JASS通常総会は予算と決算を統合し、6月の年1回開催となる
12 関西事務局移転

19.4 関西・本多誠一事務局長就任

20.6 小池孜本部事務局長就任

21.1 中部新年ふれあい懇親会開催
4 関西事務局移転
12 東京～大阪間光VPN接続

22.2 中部・伊島吉哲事務局長就任
4 設立20周年を迎える
6 第33回総会開催

立石会長の挨拶

10 関西地区感謝の集い開催
11 関東地区感謝の集い開催

23.1 中部地区感謝の集い開催

JASS事業のりんかく

● JASSの事業は以下の5つの個別事業からなっています。

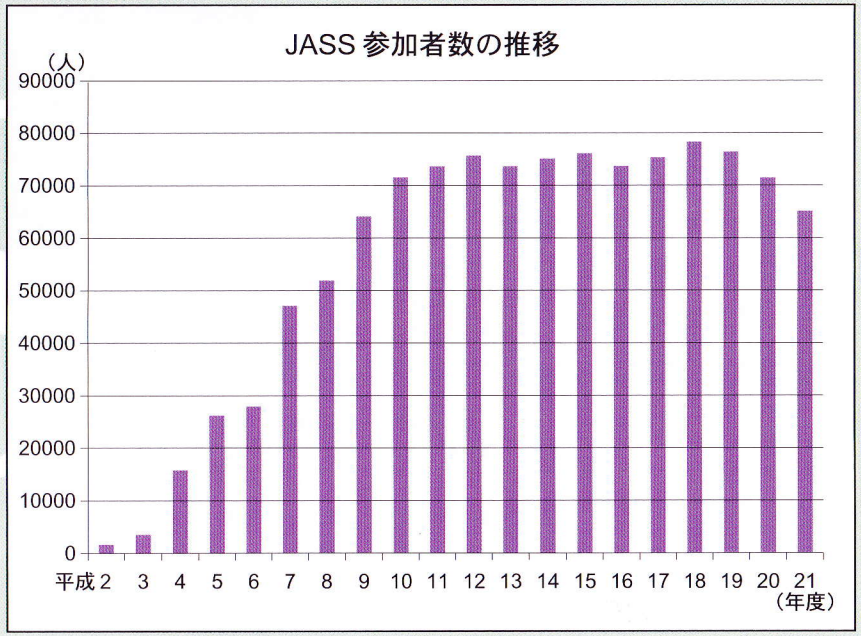
(1) サラリーマンOBの社会参加を促進するための新たな交流の場の提供。具体的にはイベントの展開とサークルの活動です。

(2) サラリーマンOBに対する相談事業。法律相談、税務相談、介護相談、それにフィナンシャル・プランニングの相談です。

(3) サラリーマンOBに対する調査研究事業。アンケート調査に基づく調査資料の作成を行っています。

(4) 機関誌の刊行。情報機関誌「JASSネット」を発行し、配布。

(5) 本会の目的を達成するために必要な事業。



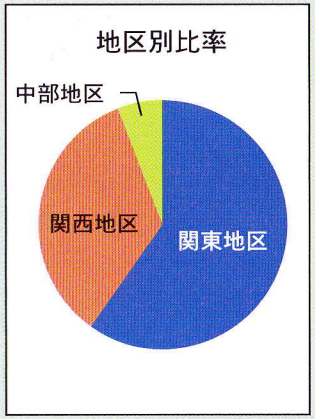
JASS語録 (平成14年9月)

私は理事長をお引き受けして4年になるが、多くの知人から「JASSが生き甲斐ですよ」とか、「私より家内がJASSに夢中になって、お付き合いが大変ですよ」などという声を聞くたびに、すばらしい団体のお手伝いができてよかったと喜んでいる。

小川泰一前理事長

● 事業の大方はイベント展開とサークル活動にあります。平成2年度から21年度まで20年間のイベントとサークルの参加者数は上記グラフに示すように推移しました。この間の参加者総数は延べ113万人を数えています。

● 参加者数は平成18年度をピークに減少傾向にあります。JASSを取り巻く環境も厳しいものがありますが、高水準の維持に努めてまいります。



イベント展開の推移

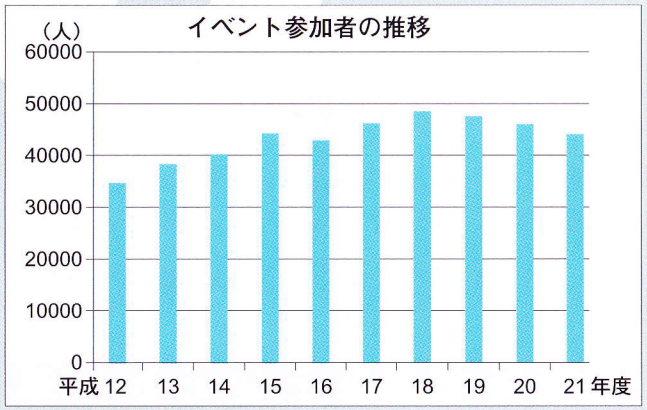
- JASSのイベントの件数は毎年着実に伸び、特に18年度から21年度までは年間2400件台を維持し、高水準を保っています。これは運営委員等の努力の表れとして評価されるものです。

- 平成12年度からの10年間に実施したイベントの延べ参加者数は、下記グラフの通りとなっております。18年度まではほぼ右肩上がりで推移しましたが、その後は若干の減少傾向が続いているものの依然として45,000人台を維持しております。

- 今後の課題としては、毎年2,400件のイベントをスクラップアンドビルドし、JASSをとりまく環境に即したイベントの企画が求められます。また、団塊の世代を含めた、新たな運営委員、世話役の発掘も必要です。

イベント分類表（関東地区）

環境区分	主行動	ジャンル	分　類
屋内系	知る	講座講演	各種講座講習　講演会　美術鑑賞　音楽鑑賞
	〃	施設見学	公共施設見学　工場見学　名所旧跡見学
	調べる	生活設計	シニア住宅見学会　老人ホーム訪問　健康対策講習　シニア向け講座
	習う	体験学習	クッキングスクール　パソコン講習　携帯電話講習　スケッチ　詩吟
			パンづくり　石鹸づくり
	楽しむ	ゲーム	ボウリング　麻雀　カラオケ
	〃	演芸観賞	歌舞伎　落語　講談　映画　演劇　音楽会
	食べる	グルメ	有名レストラン　高級料理店　専門料理店
屋外系	歩く	自然探勝	公園散歩　樹木散歩　花散歩　バードウォッチング
			丘陵低山ウォーキング　河川散歩　河川クルーズ
	見る	文化探訪	歴史散歩　寺社探訪　建物庭園散歩　文学散歩　行事・祭・市見物
			沿線散歩　地域探訪　タウンウォーク
	旅する	旅行	バスツアー　国内旅行　海外旅行
	競う	ゴルフ	ゴルフコンペ　バスパックゴルフ
	登る	登山	名山めぐり　山行　高山トレッキング
その他			買物ツアー　座禅会



◀ 武蔵国分寺跡のイベントスナップ

JASS語録　（平成17年6月）

家に閉じこもらず、何か新しいことを始めたい、趣味をとことん極めたい、希望をもって楽しく意義深い人生を送りたい、そんな願いをJASSは叶えることが出来ると思っています。

助川秀和理事長

イベントの地区別状況

関東地区

毎季約450のイベントが開催され、ジャンルは多岐に亘っています。

好奇心を満たしてくれる講演会では健康、財テク、老人ホームの選び方、著名人の体験談が人気です。

芸術鑑賞では歌舞伎、新劇、文楽、ミュージカル、寄席、絵画、映画、クラシック音楽が定番となっています。

見学会では、工場、発電所、自衛隊演習、裁判所、国会、名所旧跡。特に老人ホームは人気メニューです。

散策はテーマを決めて歩きます。歴史、文学、街道、札所、鉄道沿線、河川、樹木・草花等様々で、手作りイベントの見せ場です。勿論、歩いた後の食べる楽しみも忘れません。

人間最大の楽しみは食べる事。和、洋、中華とグルメ本から飛び出したようなイベントが目白押しです。

何歳になっても夢をもたらしてくれる旅行。日帰りのバス旅行から1～2泊のものまで、多くの方々が参加している超人気イベント。

趣味と健康の両立を求めるイベントも登山、ゴルフ、麻雀、歌声喫茶、詩吟、ボイストレーニングと色とりどりです。また、時代を反映したものとしてパソコンや携帯電話の使い方もユニークな存在です。

関西地区

カルチャー教室分野では、日本書紀・大阪城その他歴史にのこる城にまつわる歴史講座、老後の備えに関わる話などがあります。

社会勉強・見学会では、製薬・電鉄・電機・飲料食品会社など会員企業様の工場見学、各国領事館、博物館・記念館訪問、キャンパス訪問などがあります。

健康志向を背景に、名所旧跡を訪ねるハイキング、テーマを決めたウォーキング、温泉巡りなど盛んです。

歌は元気の源。民謡、童謡・唱歌、カラオケなど、大いに歌っています。

楽しみは何と言っても食事付イベント。社会勉強や工場見学した後、名所旧跡を訪ねた後の食事の席は、会話も盛り上り楽しいものです。音楽を楽しみながらの食事は最高の贅沢です。

妻籠・馬籠宿再発見の旅

中部地区

中部地区は歴史遺産の史跡と製造業が多く工場見学施設も点在し、かつ国定公園の指定箇所も多いのが特徴。定年後は、それらの地を探訪したいという関心度も高く、これらの拠点施設を取り入れたイベントを心がけています。

健康ウォークは、名古屋市内中心の「史跡散策」で、市老連との共同企画が特長。2月には七福神バス巡りも実施。更に、城跡・寺社・森林公園など地域の祭事に合せた歴史散策は参加者が多い。

社会勉強・見学会は、飲料食品・製薬・自動車・瀬戸焼、多治見焼など窯業の一大産地を抱えており、イベントも多彩。

「世界のワインと食事を楽しむ会」・「名古屋で世界の料理を楽しむ会」「老舗の味めぐり」などの食事付イベントは歓談も楽しめて満足度も高い。

政府・自治体の施設見学会と名店での食事も楽しみの一つです。

その他、地元劇団ひと組の「時代横町シリーズ」観劇、大須演芸場での「四季寄席」、歳末又は新年開催の「ふれあい懇親会」とプロ歌手をゲストにJASS中部ならではの集いを楽しんでいます。

イベント参加者の声

老後の楽しさを満喫

これまで学校関係以外ご縁がなかった方々と友人になり、ご馳走と談笑で89歳となった今も老後の楽しさを満喫、JASSの有難味を痛感しています。西山さんの「銀座百膳」をはじめ、世話人の皆様に心から感謝します。

杉　俊夫
（東京・小金井市）

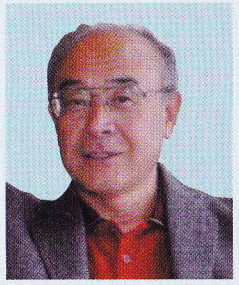
参加イベントを回想

20周年おめでとうございます。私は15年前に参加させて頂きました。当時は見学と散歩が主で、中山競馬場の見学と野平祐二氏の話や、横綱になった若貴の二子山部屋朝稽古等思い出します。今後も良い企画を実施し、一層の発展を祈ります。

降矢　政治
（東京・国分寺市）

イベントを心待ちに

毎号のイベントを心待ちにしています。私の参加目的は①食事②個人では行けない所③時間と料金ですが、年々イベント内容も充実し、満足度が高まってきました。これからも大いに期待していますので、宜しくお願いします。



田口　勝彦
（千葉・我孫子市）

かゆい所までの案内

JASSに初めて参加したのは平成6年秋。お世話役が社会経験や趣味を生かしてかゆい所まで案内・指導して下さり、有難かった。爾来91歳の現在まで月平均7回参加し、充実した日々を送らせて頂き、本当に感謝に堪えません。

早川　八朗
（大阪・箕面市）

Jパワーで元気一杯

JASSのイベントに参加しての体験を今はやりのナゾかけでいいますと、「JASSのイベントとかけて妊娠中の女性と解く。その心はどちらもサンカ（参加・産科）が必要です」。今はJASSパワーで元気一杯です。

岸本　澄夫
（大阪・泉大津市）

〝心に残る歌〟に参加

罹災者慰安を機に各種イベントに参加。ライフワーク「短歌」を詠み癒され、障害者となった今“心に残る歌”に参加。素敵な先生と歌い若い日再びと清らかな心を見出す。千秋氏との出逢い、人生起伏の中JASSに充ち足りた心を頂いてます。

友田　雅子
（兵庫・芦屋市）

「時代横町」を楽しむ

「時代横町」の舞台は右端に語り部だけ。特に舞台装置もなく、黒子姿の役者が演じる一風変わった演劇です。主役一人で愚痴る台詞（せりふ）や言い回しが笑いを誘い、小道具役の役者を物語に絡ませ、舞台と客席一体の楽しい芝居でした。

千草　悦子
（名古屋市）

更なる出会いも嬉しい

三英傑の原点・尾張清洲を訪ね、昼食後ビール工場の試飲見学イベントに参加。JASS参加者とのふれあいの場もあり、楽しく過せ満足な日でした。今後も“行きたい”イベントが組まれ、更なる出会いも嬉しいものです。

神野　幸英
（愛知・長久手町）

JASS活 写真アルバム

メモリアルフォト

↑平成３年から続いた新宿御苑の「園遊会」

↓平成6年から今日まで、毎年恒例の「皇居参観」

平成 12 年開催の「第 10 回花見と園遊会」

平成 15 年開催の「新宮殿と皇居の森参観」

高層ビルの一室で絵画教室（平成５年）

①

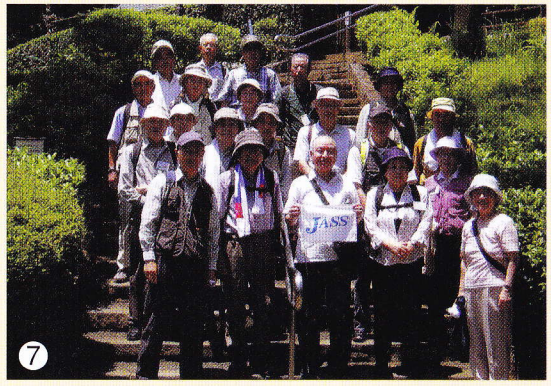
④

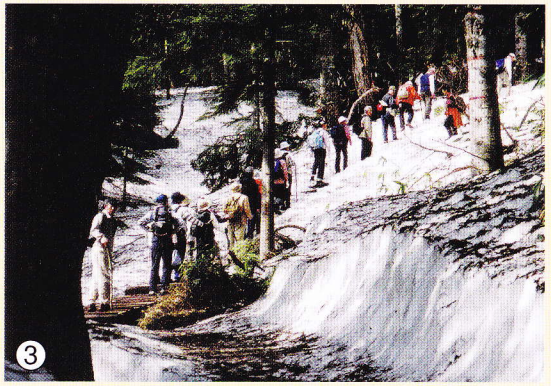
⑥

②

関東地区イベント

①深大寺と神代植物公園を訪ねて（平成 6 年）
②海自横須賀基地見学（平成 13 年）
③水芭蕉の尾瀬散策と桧枝岐温泉（平成 8 年）
④フイルムカメラで楽しい写真を！・講評（平成 18 年）
⑤立山黒部アルペンルート・黒部平にて（平成 18 年）
⑥真鶴「貴船まつり」海上渡御（平成 20 年）
⑦多摩周辺の歴史古道を歩く・古民家にて（平成 22 年）
⑧白岩滝散策とつるつる温泉・機関車バスで（平成 22 年）


⑦


③

⑤ 2006/07/10 JASSｸﾗﾌﾞ旅行　立山、黒部アルペンルート（黒部平）

⑧

①

④

⑥

②

関西地区イベント

①森永製菓工場と近松記念館見学（平成 8 年）
②太田ハイキング　新神戸～菊水山（平成 13 年）
③錦秋の「湖南三山」寺宝巡り（平成 19 年）
④六甲（須磨アルプス）ハイキング（平成 16 年）
⑤明石大橋を渡る日帰りバスツアー（平成 10 年）
⑥淀川市民マラソンのボランティア活動（平成 19 年）
⑦てくてくハイク　五月山～六個山（平成 18 年）

③

⑤

⑦

中部地区イベント

①炳き彦さんの歌声とともに！（平成 17 年）
②「山内一豊」の足跡探究（平成 20 年）
③名古屋で世界の料理を楽しむ会（平成 20 年）
④阪神食品大型工場見学ツアー（平成 20 年）
⑤第 84 回ワインと食事を楽しむ会（平成 22 年）
⑥尾張一宮「真清田神社」の歴史と作法（平成 20 年）
⑦美食とカラオケ一泊旅行・伊良湖（平成 20 年）
⑧清洲の歴史散策と麦酒工場見学（平成 22 年）

サークル活動

ＪＡＳＳ観世同好会　素謡の会例会「２００回達成記念大会」
平成２１年１０月２０日（火）　渋谷セルリアンタワー能楽堂にて

関東・観世同好会・素謡の会記念大会

関東・水墨画教室の教室風景

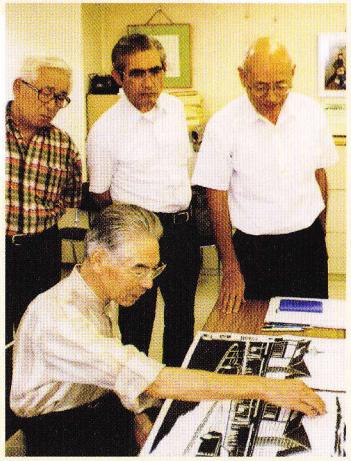
中部・書道教室の教室風景

関東・写経教室のスナップ

関東・囲碁を楽しむ会の対局風景

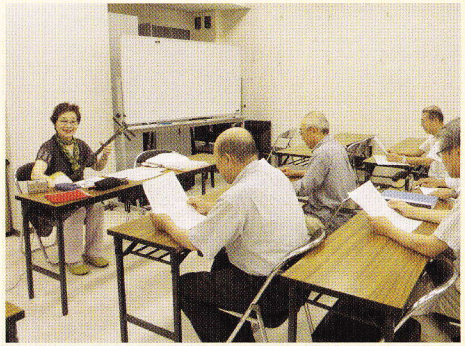
関西・木彫同好会の教室風景

中部・趣味の絵画の教室風景



関東・木版画研究室スナップ

関東・趣味の俳画 22 年新年会



関西・民謡教室の教室風景

中部・ヴォイストレーニング教室風景

サークル活動の推移

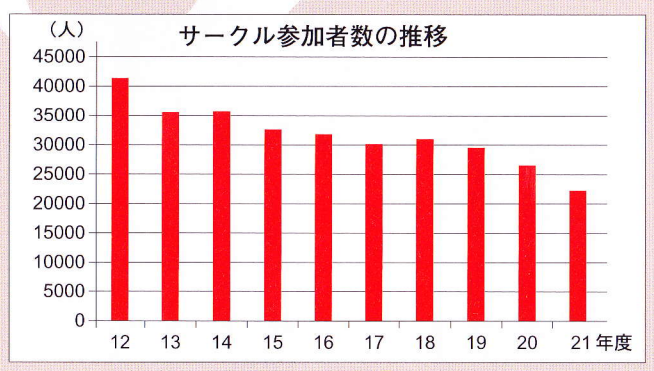
● JASSの設立当初、活動の中心はサークルでした。12のサークル（囲碁、将棋、絵画、折り紙、歴史、尺八、美術鑑賞、カラオケ、社交ダンス、シェイプアップ、釣り、おしゃべりの会）でスタートし、現在は76のサークルが活動しています。

● 関東地区のサークルをジャンル別にまとめたのが右の分類表。当初からあった囲碁、絵画、歴史などのサークルは現在も継続しており、JASSの歴史とともに歩んだ長寿サークルです。

● サークルの参加者数は、グラフの通り4万人を上回った12年度以降、減少傾向が続き、2万人台となっております。これは参加者の高齢化と、カルチャーセンター等との競合によるものと思われます。

サークル分類表（関東地区）

ジャンル	サークル名			
日本史教室系	近代史グループ	近世史グループ	中世史グループ	古代史グループ
歴史研究系	東洋史コース	西洋史コース	世界歴史講座	
語学文学系	基礎英語	古典文学	俳句サークル	川柳をたのしむ会
書道写経系	書道	写経		
絵画系	絵画教室	水墨画教室	趣味の俳画	木版画研究室
写真系	フォトサークル			
囲碁将棋系	囲碁を楽しむ会	将棋サークル		
コーラス系	コーラス	カラオケ	民謡唄おう会	唱歌・童謡・歌曲
音楽楽器系	クラシック音楽	コンサート	ウクレレ入門	
古典芸能系	謡曲同好会	尺八教室		
ダンス系	社交ダンス教室	フラダンス入門		
スポーツ系	テニスサークル	太極拳教室	やさしいヨーガ	
釣り系	海釣り同好会			
その他	ハム同好会	帆船模型製作		



◀本部におけるサークル世話人会議（22年6月）

JASS語録（平成18年9月）

いまや高齢者は長寿社会の主要な構成員であり、高齢者が主体的な選択と判断のもとに、地域や社会とのかかわりを持ちながら多様な活動に積極的に参加できることが大切です。その意味でも、日本セカンドライフ協会の活動は、今後の超高齢社会において、ますます重要になってきていると思います。

立石信雄会長

サークルの地区別現況

関東地区

現在、54のサークルが活動しています。

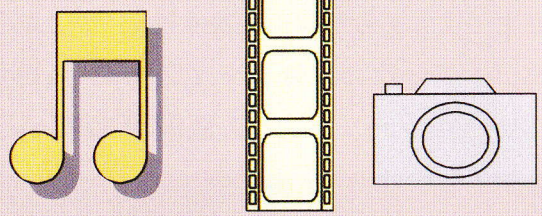
○創作の喜びは誰しも一度は経験したいものです。俳句、俳画、川柳、絵画、水墨画、木版画、書道、写真、帆船模型と盛りだくさんです。

○声や楽器での創作活動もあります。民謡、謡曲、合唱、カラオケ、尺八、ウクレレなど。

○学ぶ喜びを求めれば英会話、古典文学。歴史は古代から近代まで、そして東洋、西洋と幅広い講座が用意されています。

我々、いつまでも丈夫な身体でいたいものです。囲碁、将棋、写経は頭の健康に。太極拳、ヨガ、社交ダンス、フラダンス、テニスは足腰の健康維持にはうってつけです。

○また、ペタンク、ハム、海釣りのサークルもあり、趣味の世界を満喫しています。



関西地区

サークルは正に、「継続は力なり」です。関西地区では、10月（秋号）から13サークルが「サークル」として活動。

○創り上げる楽しみ

木彫、仏像彫刻、刺繍など。

○芸術の楽しみ

写真、書道、絵画、美術鑑賞など。

○声に出す楽しみ

朗読、謡曲、民謡など。

○趣味を楽しむ

ビリヤード、囲碁、麻雀など。

それぞれのサークルは毎月1回から2回、定例曜日に活動しています。

木彫同好会作品展の記念撮影

中部地区

活動の内容の充実と会員ニーズを取り入れ、10月(秋号)から9サークルとして活動。

○新部会として、「小唄・三味線教室」を発足し、民謡教室と並ぶお稽古ごとを充実しました。

○書道教室・囲碁教室では10月から表現変更し、取組み意思をお伝えしました。絵画部会は、水彩画中心の「絵画教室」と自由な取組み表現を基本とした「趣味の絵画」の2教室を実施します。（書道・絵画は年1回作品展を開催）

○声を使った「健康と美容と親睦」カラオケ部会と新部会の「時代の歌・心の歌愛唱会」があります。愛唱会は一曲をみんなで歌ったり、作詞家・作曲家の人物像を語ったり、その方々の曲目を歌ったりします。

○スポーツでは「ゴルフ部会」。頭と手先を使う「麻雀部会」を通して老化防止と健康に取組んでいます。又、仏像彫刻・PC講座もミニイベントで取り入れ、サークル化の予定です。

和やかな雰囲気で

俳句サークルに入って10年になります。毎月の句会では、各自が提出した句を選んで、入選点数を競いますが、時には批評も加えます。時折り談笑もあり、和やかな雰囲気で、私にとっては楽しい一日となっています。

栗原　利雄（東京・西東京市）

和気藹々のひととき

「童謡唱歌を斉唱」に参加して10年。童謡唱歌、フォークソングや歌曲、時には演歌もあり楽しく歌っています。先生のご指導がまた素晴らしく、笑いの中に歌があり和気藹々のひと時です。体の許す限りこれからも歌い続けたいと思っています。

原田　禎子（大阪市）

参加者の個性を尊重

絵画教室参加歴は10年、その間ずっと高橋先生にご指導を頂いています。作風はあくまでも参加者の個性を尊重され、教室には自由奔放な空気が漂っています。とはいえ、基本セオリーだけは懇切にアドバイスして頂けます。

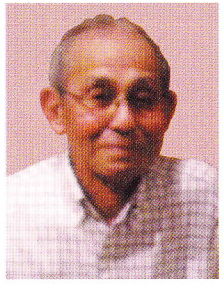
木村　桂己（横浜市）

撮り方のアドバイスを

大西先生には表現方法も指導いただいています。雪原に藁の束がある写真で「束の端を見せない様にすれば、まだまだ束が沢山あるのですよ」とアドバイスいただきました。風景を撮り続けたいと思っています。

水野　牧男（奈良・生駒市）

乗せられて参加したら



「話せれば歌える」との杉山さんの優れた企画力に乗せられて参加したら、初代団長の林さんが「団歌、ひよこの歌」をいち早く作詞済みで、市島、山崎さん等とスタートしたのが2002年だった。男声4部のコーラスです。

岡野　吉郎（横浜市）

七十の手習いですが

遺品の三味線をどうしようかと思っていた時、大池先生からお誘いをいただきました。70歳からの手習いですが、良きご指導のもと曲ごとに慣れてきました。簡単なようで奥深い民謡を楽しめる程になりたいと思います。

朝日　歳子（名古屋市）

運営委員・世話役からひと言

大相撲の朝稽古見学も

平成6年に運営委員を拝命して17年。一番の思い出は大相撲の朝稽古見学。早朝7時に30名が集合し、両国近辺は勿論、埼玉や千葉まで訪ねて真剣な稽古を見る。見学後の力士との記念写真に、参加の皆さんから喜こばれた。

對馬　靖（東京・杉並区）

感動のひとときを共有

頼まれると引き受ける。すぐ感動する。労組・バリアフリーと弱者の眼で生きてきた。頑張る人・感性豊かな人に共感。JASSでは足腰弱った会員も参加しやすく、感動のひとときを共有できる場づくりを心がけている。

杉山　徹（神奈川・茅ヶ崎市）

魅力ある新イベントを

先輩諸兄が築き上げた20年。JASSの発展に感謝し、さらに発展を託された運営委員の一人として時代の変化を読み、歴史の原点に立って、新しいイベントが魅力あるものとして企画を進めたいと思っています。

伊藤　照男（東京・港区）

第二の人生のビタミン剤

「JASSファミリーとなりて人生また新た」イベントやサークルでお顔なじみとの再会を喜び、何気無い語らいの内に近況を確かめ合い、励ましや元気を頂いて来た定年後の日々。JASSは第二の人生のビタミン剤！

大内　宥二（横浜市）

燃えるような情熱を

私は毎月1回「万葉集」と「詩吟」を企画・運営しています。JASSの皆さんは、知識欲旺盛な方ばかり。年を重ねても老いることなく人生を謳歌すべく、いつまでも燃えるような情熱を持ち続けたいものですね。

矢筈野　武久（埼玉・所沢市）

JASSの歴史に乾杯

JASSって農協さん？と間違われた事もあったけど、運営委員になって足掛け9年。異業種の沢山の先輩諸氏と知り合い、種々の文化に触れる機会を得た現在。参加者と触れ合う日が楽しみの日々。JASSって凄い。JASSの歴史に乾杯。

國司　保夫（大阪市）

また寿命がのびたかな？

「元気な間に美味しいものを食べておきたい」そんな願いが年を経るにつれ強くなって、「ちょっと贅沢な昼膳」の企画となった。春は鯛、夏は鱧、秋は戻り鰹とお酒と共にお腹一杯食べた気分は「また寿命がのびたかな？」

米満　弘（兵庫・西宮市）

京都全域の魅力をガイド

京都運営委員を引き受けて10年。京都西陣生れの西陣育ちですので、初めは地元西陣を紹介しようと企画しましたが、参加して下さる皆様の顔を拝見するのが楽しみで、今では京都全域の魅力をガイドし続けています。

文字　英夫（京都市）

楽しく健康的な雰囲気を

中国語会話をお世話させていただいています。中国人女性の先生を囲んで、楽しくて健康的な雰囲気である様心掛けています。ご参加の皆様のご協力により5年間続けています。ご期待下さい。

高岡　伸一（大阪・堺市）

励ましにやる気満々

運営委員の委嘱を受けて満13年が経ちました。専任の「世界のワインと食事を楽しむ会」が本年7月迄に85回・1483名を達成。参加者からの「楽しい企画を期待します！」の励ましに、やる気満々です。

内木　豊二（愛知・日進市）

史跡散策を引き継いで

故毛利廣昭さんの担当していた「史跡散策」を引き継いで3ヶ月が経過、名古屋市老人連合会との交流交歓事業として実施しています。訪ねてみて今まで知らなかった名古屋の神社、お寺、史跡など、改めて認識しています。

田熊　康礼（名古屋市）

高齢者同士が支え合う場

国民が今まで育んできた農耕民族特有の互助の精神は、何にも代えがたい財産です。JASSは高齢者同士が支え合う素晴らしい活動を作り上げました。この美田を将来に引き継いで行く事が、我々の役目ではないでしょうか。

越智　節（名古屋市）

会員寄稿「JASSへの期待」

心に残る取り組みを

当社OBの生きがいをテーマに活動を積極的に支援していただき、平素より感謝しております。厚く御礼申し上げます。これからも、多くの方の「心に残る」取り組みを支援していただけることを、期待しております。

東京電力株式会社
石山　敢

新たな人との出会いも

毎号「JASSネット」の多彩なイベントを楽しみにしています。イベントへの参加は、新たな人との出会いもあり、人の輪の広がりも期待できます。関係各位のご尽力に感謝と敬意を捧げます。貴協会が益々発展される事を願っています。

塩野義製薬（株）　シオノギ会
原野　義喬

高いレベルのイベントを

セカンドライフのサポートは、余暇を楽しむための気楽に参加できるメニューは必要だと思いますが、趣味も含め第1ステージでは実現できなかった事など、より高いレベルでサポートする面の充実も必要ではないかと思います。

江崎グリコ　温江会
黒野　成彦

開かれた活動を期待

20周年おめでとうございます。設立以来私どもは貴協会にお世話になっております。高齢者社会、多様な趣味を有する元気な方々が多くなっています。企業内や組織の中に閉じこもらない、開かれた活動を期待します。

NTT労働組合 退職者の会
羽山　治美

ニーズを的確に捉えて

設立20周年おめでとうございます。当基金は会員となって17年になります。今後も参加者のニーズを的確に捉えたイベントを企画していただき、生活に潤いと心地よい驚きを与えて下さいますようお願い致します。

シャープ企業年金基金
吉沢　栄七

JASS活動は健保の宝

私たち健保にとって組合員の心身の健康保持増進は大きな願いであり、JASSでいきいきと活動されている方々は健保の宝です。皆様が誘い合って参加し、新しいイベント、サークル、委員が誕生する事を期待致します。

富士フイルムグループ健康保険組合
福永　隆

コミュニティーの場を

JASSの話をして下さるOBの皆さんは、イキイキされていて、充実した日々を送られているのを感じます。これからも楽しいセカンドライフを送る事ができる、より多くのコミュニティーの場の提供をお願いします。

日本ペイント（株）
森本布来子

JASS会員だより について

「JASS会員だより」は法人会員の窓口部署の方に、JASSの活動状況を四半期ごとにお知らせするものです。具体的には、人気イベント、イベント企画者の活躍状況、イベント参加者の声、その他トピックスなどを記事にしてお知らせしています。直近2年間の会員だよりの寄稿者は下記の方々です。

旭化成：大橋宏行　関西ペイント：中島信雄　塩野義製薬：小野寿彦　コープ神戸：中山明史　NECインフロンティア：大越浩平　第一三共：村松昌康　小田急電鉄：杉崎輝男　三井住友銀行：古谷辰夫　塩野義製薬：野村幸一　関東自動車工業：古賀欽也　本田技研：小野寺俊将　サッポロビール：渡辺信宏　明治乳業：竹内昭雄　雇用能力開発機構：河村祐二　髙島屋：舘野羊一　アサヒビール：畑野義治　コーセー：高橋正幸　セントラル硝子：伊東秀嗣　東レ：田中良子　中外製薬：落合和男　大阪ガス：薗田環　トヨタ連合年金：春日井勝實（敬称略）

JASSを支える会員企業・団体

旭化成株式会社
アサヒビール株式会社
アジレント・テクノロジー厚生年金基金
あずさ監査法人
アステラス製薬社友会
ANA企業年金基金
株式会社伊勢丹
エア・ウォーター株式会社
AIU保険会社
エーザイ株式会社
江崎グリコ株式会社
NECインフロンティア株式会社
NTT労働組合退職者の会
大阪ガスすずらん会
小田急電鉄株式会社
オムロン株式会社

外国運輸金融健康保険組合
花王株式会社
科研製薬株式会社
カヤバ社友会
関西テレビ放送企業年金基金
関西ペイント株式会社
関東自動車工業株式会社
カンロ株式会社
共立株式会社
医療法人社団研精会

コーセーKOALA雅会
生活協同組合コープこうべ
小林製薬株式会社
雇用能力開発機構雇友会

サッポロビール株式会社
参天製薬株式会社
JSR株式会社
株式会社ジェイティービーガイアレック
塩野義製薬株式会社
シャープ企業年金基金
商工中金青流会
社団法人シルバーサービス振興会
新日本製鐵株式会社
住友商事株式会社
住友信託銀行信泉会
西武鉄道株式会社
積水化学工業株式会社
世田谷区退職者互助会けやき友の会
全国労働者共済生活協同組合連合会
セントラル硝子労働組合

第一三共株式会社
株式会社ダイヘン
高島屋企業年金基金
宝酒造株式会社
武田薬品工業株式会社

中外製薬株式会社
株式会社ディスコ
帝国ホテル労働組合
財団法人電力中央研究所
東京海上日動火災保険株式会社
東京ガス株式会社
東京経営者協会
東京西南私鉄連合健康保険組合
東京電力株式会社
株式会社東京ドーム
東京レジャーライフクラブ
東電工業株式会社
TOHOヒューマンセンター
東レ株式会社
トヨタ自動車企業年金基金
トヨタ連合企業年金基金

株式会社日本触媒
日本IBM健康保険組合
日本興亜損害保険株式会社
日本工営株式会社
日本精工労働組合
日本政策金融公庫
財団法人日本生産性本部
日本ペイント株式会社
日本ユニシス朋友会
阪急電鉄株式会社

萬有製薬株式会社
日立化成工業株式会社
日立企業年金基金
日立建機企業年金基金
日立マクセル企業年金基金
兵庫トヨタ自動車厚生年金基金
富士通株式会社
富士フイルムグループ健康保険組合
HOYA福祉共済センター
ホンダ福祉会

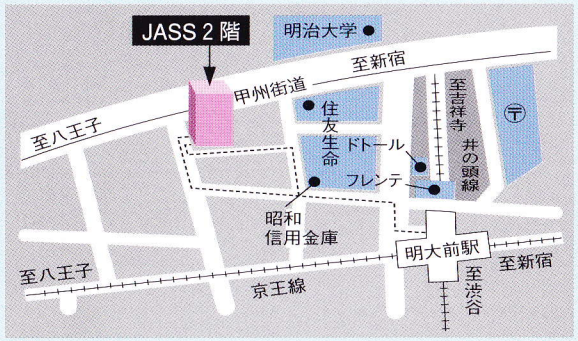
マルイグループ福祉会
三井住友海上火災保険株式会社
株式会社三井住友銀行
三菱商事株式会社
三菱電機労働組合
株式会社村田製作所
明治飼糧株式会社
明治乳業社友会
ユニ・チャーム株式会社
横河グループ福祉センター
リコー三愛グループ
株式会社ロイヤルホテル
株式会社ロッテ
株式会社ワコール

（五十音順）

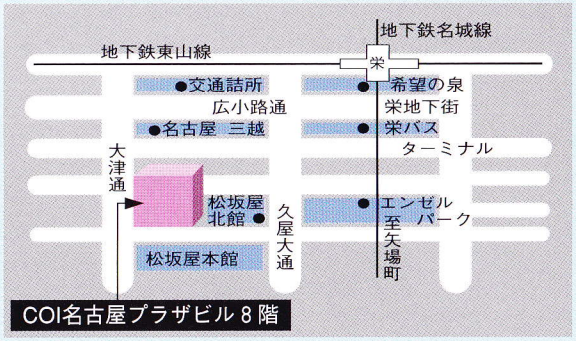
※平成22年9月1日現在

JASSイベント会場案内図

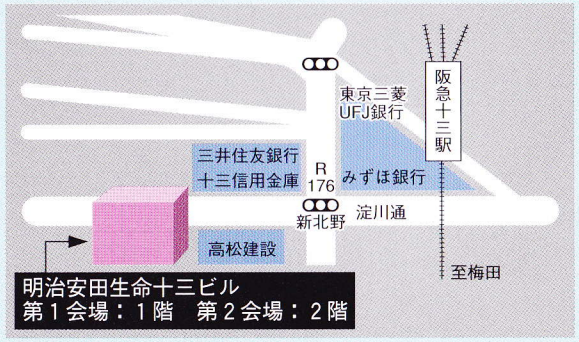
東京イベント会場



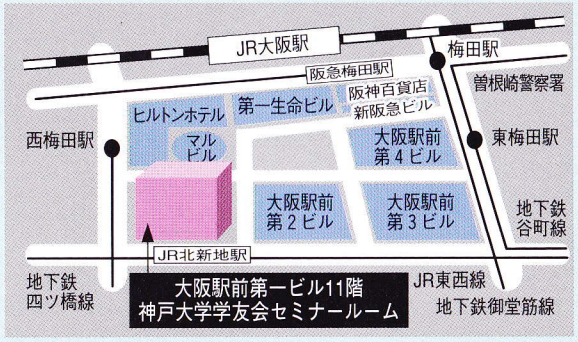
名古屋イベント会場



十三イベント会場



梅田イベント会場



事務局所在地

○本部事務局
〒156-0043　東京都世田谷区松原2-42-7
☎ 03-5300-0661　FAX 03-5300-0664

○関西事務局
〒532-0025　大阪市淀川区新北野1-2-13
明治安田生命十三ビル
☎ 06-6308-5140　FAX 06-6308-8800

○中部事務局
〒489-0909　瀬戸市みずの坂4丁目101
☎ 0561-48-4914　FAX 0561-48-4914

あとがき

わたしたちはJASSという舞台で
20年間ドラマを演じてまいりました。
この小冊子はその証しです。これからも
皆様との共演を続けたいと思います
ので、よろしくお願い致します。
（村井）

□表　題　設立20周年記念　『Second-Life 皆様とともに20年』
□発行日　平成22年(2010) 10月1日　□編集人　村井源治　□発行人　小池　孜
□発行所　社団法人 日本セカンドライフ協会　〒156-0043 東京都世田谷区松原2-42-7
□連絡先　TEL.03-5300-0661　FAX.03-5300-0664　URL http://second-life.or.jp/